

令和 年 月 日

長崎県知事

様

主たる事務所の住所

医療法人名

職務代理者理事

印

医療法第46条の6第1項ただし書の規定による認可申請書

標記について、下記により医師（歯科医師）でない者を理事長にしたいので、医療法第46条の6第1項ただし書及び同法施行規則第31条の5の3の規定に基づき申請します。

記

1. 当該理事の住所及び氏名

住所

氏名

2. 理事長を医師又は歯科医師でない理事のうちから選出する理由

理事長 が、令和 年 月 日に死亡したことに伴い、後継者として の長（次）男（女）である を理事長に選出したいのですが、現在、 大学病院において臨床研修中（令和 年 月 日まで）であり、臨床研修終了後は 年間の研鑽を積み、（内視鏡等）に関する専門医の認定資格を取得する予定です。

そのため、 が理事長に就任することができる令和 年 月 日までの間、亡 の配偶者である医師（歯科医師）でない理事 を選任するものです。

（添付書類）

理事会議事録

戸籍謄本（理事長の死亡及び理事と理事長との間柄が分かるもの）

確約書（非医師理事長は医師である子女と理事長職を交代する旨）

理事長就任承諾書

理事長就任予定者の履歴書

印鑑登録証明書

上申書（理事全員）

子女の医師免許（写し：原本証明）及び印鑑証明

理事会議事録（例）

1. 開催日時 令和 年 月 日
1. 開催場所
1. 理事数 名 、 、 、
1. 出席理事 名 、 、 、

1. 議事の経過の要領及び結果

定刻になって、職務代理者理事 が議長席に着き、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入る。

議案 理事長候補者選任の件

議長は、理事長 が令和 年 月 日死亡したので、その後任の選任について医療法第46条の6第1項ただし書きの規定により、医師（歯科医師）ではない下記の理事を理事長候補者として選任し、長崎県知事の認可を受けたい旨を議場に諮ったところ、満場一致をもって次の者を選任した。

理事長候補者 住所
氏名

なお、被選任者は、長崎県知事の認可があることを条件として就任することを承諾した。

以上をもって議案の全部を終了したので議長は閉会を宣言し、 時 分散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び出席理事全員次に記名押印する。

令和 年 月 日
医療法人 会

議長理事	印
出席理事	印
出席理事	印
出席理事	印
出席理事	印

議事録の写しは本法人の理事会の議事録の原本と相違ありません。
医療法人 会 職務代行者理事 印

令和 年 月 日

長崎県知事 様

(理事長候補者の住所、氏名)

住所

氏名

印

確 約 書

私は、令和 年 月 日に開催された医療法人 会の理事会において、医療法第46条の6第1項ただし書きの規定により長崎県知事の認可をいただいた場合を条件に、理事長に選任されました。

認可をいただき私が理事長に就任した場合、故理事長の長(次)男(女)である が臨床研修を終え、 (内視鏡等)に関する専門医の研鑽を積んだ後、理事長に就任できる予定の令和 年 月 日には、速やかに と理事長を交代することを確約いたします。

印鑑証明を添付すること

令和 年 月 日

医療法人 会
職務代理者理事 様

印

理事長就任承諾書

令和 年 月 日開催の理事会において、理事長候補者に選任されましたが、医療法第46条の6第1項ただし書きの定めによる長崎県知事の認可を得ることを条件として、その就任を承諾します。

履 歴 書

本 籍

現 住 所
(ふりがな)
氏 名

生年月日

学 歴 (概ね高校以上)

職 歴 (できるだけ詳細に・・・医療機関勤務の他、メディカルサービス法人、
他の医療法人理事就任等についてもすべて記載すること)

賞 罰 (ない場合はなしと記入すること)

以上のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏名

印

令和 年 月 日

長崎県知事 中村 法道 様

医療法人 会

理事 印

理事 印

理事 印

理事 印

上 申 書

当法人の後継者について、将来的に理事長 〇〇〇の長（次）男（女）である 〇〇〇を理事長としたいと考えておりましたところ、令和 年 月 日に理事長 〇〇〇が死亡いたしました。

そのため、〇〇〇が臨床研修を終え、（内視鏡等）に関する専門医の研鑽を積んだ後、理事長に就任できる予定の令和 年 月 日まで
の間、医師（歯科医師）ではありませんが、故理事長 〇〇〇の配偶者である理事 〇〇〇を医療法人 〇〇〇会の理事長とすることを認可していただきたくお願い申し上げます。